

### 環境調査結果のお知らせ

令和5年4月12日午前に野見湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

#### 概況

漁場環境は水温が17.4～19.2℃、塩分が34.0～34.5、溶存酸素量が6.1～9.4 mg/Lでした。

湾内の透明度は4.0～5.0mでした。

検鏡の結果、魚類に対して有害なコクロディニウム・ポリクリコイデスが最高で28 cells/mL確認されました。コクロディニウム・ポリクリコイデスは今後さらに増殖する可能性がありますので、十分注意してください。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所又は水産試験場までご連絡ください。

#### 水温と塩分(表1・2)

水温は17.4～19.2℃、塩分は34.0～34.5でした。

前回調査時(R5.3.14)と比較して、水温は全層で1.4～2.5℃上昇しました。塩分は表層から5m層で0.2～0.3低下し、10m層及び底層では前回と同様の値を示しました。

#### 溶存酸素量(表3)

溶存酸素量は6.1～9.4mg/Lでした。

前回調査時と比較して、全層で0.2～1.7mg/L減少しました。

#### 透明度・プランクトン(表4・5)

湾内の透明度は4.0～5.0mでした。

検鏡の結果、魚類に対して有害なコクロディニウム・ポリクリコイデスが最高で28 cells/mL確認されました。コクロディニウム・ポリクリコイデスは今後さらに増殖する可能性がありますので、十分注意してください。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所または水産試験場までご連絡ください。

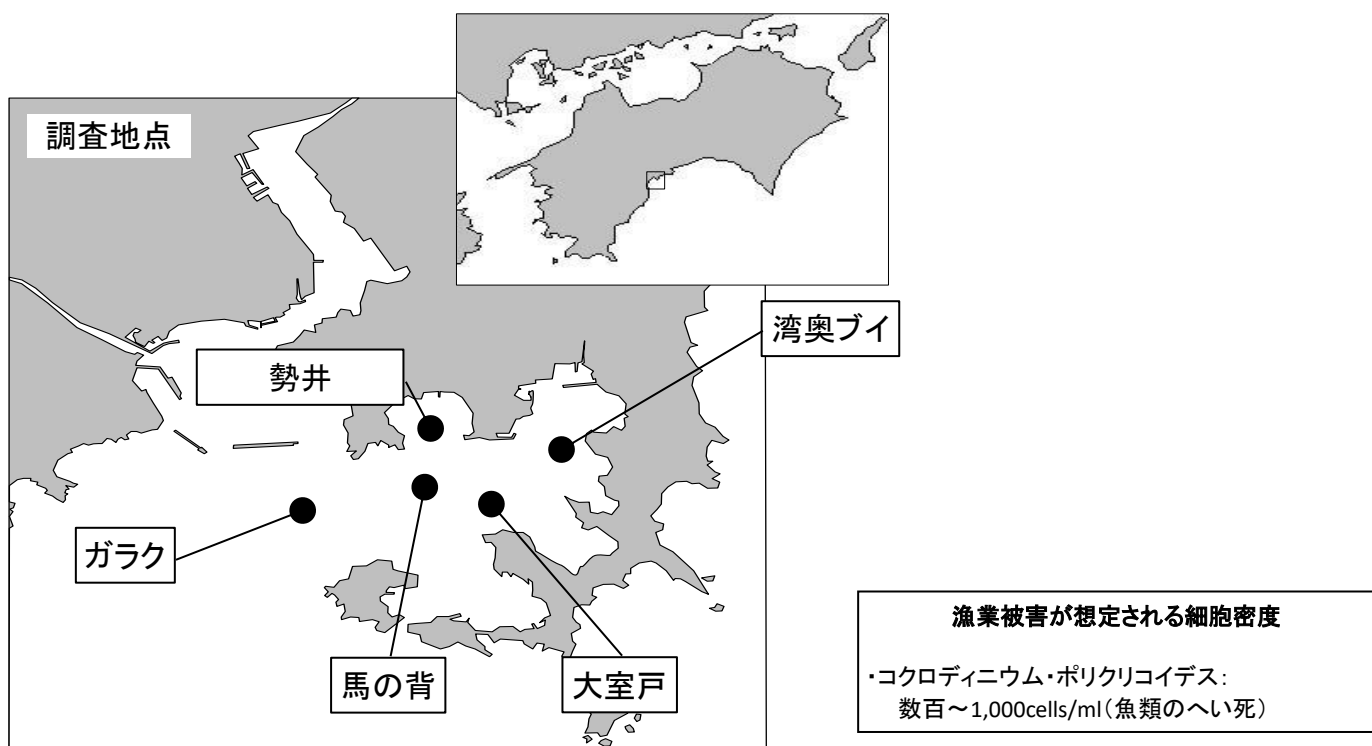


表1 水温(°C)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	白浜	漁場平均※	前回調査(R5.3.14)	
							漁場平均※	前回との差 今回-前回
0m	19.2	19.0	18.9	18.9	19.0	19.0	16.6	2.4
2m	19.1	19.0	18.8	18.8	19.1	19.0	16.5	2.5
5m	18.7	18.8	18.5	18.9	18.8	18.8	16.4	2.4
10m	18.5	18.4	18.0	18.4	18.3	18.3	16.3	2.0
B-1m	17.7	17.5	17.8	17.8	17.4	17.6	16.2	1.4

表2 塩分

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	白浜	漁場平均※	前回調査(R5.3.14)	
							漁場平均※	前回との差 今回-前回
0m	34.0	34.1	34.0	34.0	34.1	34.1	34.4	▲ 0.3
2m	34.1	34.1	34.1	34.1	34.1	34.1	34.4	▲ 0.3
5m	34.2	34.2	34.2	34.2	34.2	34.2	34.4	▲ 0.2
10m	34.4	34.3	34.4	34.4	34.4	34.4	34.4	0.0
B-1m	34.5	34.5	34.5	34.5	34.5	34.5	34.5	0.0

表3 溶存酸素量(mg/L)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	白浜	漁場平均※	前回調査(R5.3.14)	
							漁場平均※	前回との差 今回-前回
0m	9.2	9.1	9.1	8.9	9.1	9.1	9.3	▲ 0.2
2m	9.4	9.1	9.0	9.2	9.1	9.2	9.4	▲ 0.2
5m	8.6	8.7	8.4	8.7	8.6	8.6	9.1	▲ 0.5
10m	7.3	8.3	7.7	7.6	7.6	7.7	8.6	▲ 0.9
B-1m	6.1	6.3	6.8	6.2	6.7	6.4	8.1	▲ 1.7

※湾奥ブイ・馬の背・ガラクの平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	大室戸	勢井
水深	17.5	21.0	15.6	16.8	22.7
透明度	4.5	4.0	4.5	4.5	5.0
前回(3/14)	5.5	5.5	9.0	5.0	5.0

表5 プランクトン(cells/mL)

		コクロディニウム・ ポリクリコイデス	珪藻類
湾奥ブイ	0m	0	560
	2m	28	670
	5m	4	460
大室戸	0m	0	290
	2m	0	940
	5m	0	750
馬の背	0m	8	120
	2m	12	1,400
	5m	16	780
	7m	17	850
勢井	0m	14	270
	2m	5	210
	5m	20	340
ガラク	0m	10	1,100
	2m	4	980
	5m	12	660